



いきいき弥小っ子



弥彦小学校ブログ 日々更新中! <http://yahikosyoublog-niigata.net> 文責 校長 木嶋 達平

■新年明けましておめでとうございます

新年早々の能登半島を中心とした大きな地震に襲われ、新潟県も大きな被害が出ました。ご親戚・会社・ご友人等、地震の被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。

まず、始業式に全校児童で、この度の地震で亡くなられた方々へ黙祷を行いました。そして、私は子どもたちに、始業式が出来たこと、元気な顔の皆さんに会えたことを心からうれしく思っていることを伝えました。私自身、2004年の中越地震では、実家が大きな被害を受けており、今回の地震を通じて改めて命の大切さについて考えさせられました。そこで、始業式では、子どもたちに「生きること」について考えて欲しいと思い、谷川俊太郎さんの詩の絵本「生きる」をプロジェクターに映しながら朗読しました。詩の一部を紹介します。国語の教科書に載っていたときもあり、読んだことがある方もおられると思います。

低学年にとっては、少し難しい内容だったかも知れませんが、全校児童が静かに真剣に聞いてくれました。

■募金活動へのご協力をお願いします

環境委員会が中心となって、赤い羽根募金「能登半島地震災害義援金」の活動を行います。詳しくは、1月26日のお便りをご覧ください。活動の趣旨にご賛同いただける方は、無理のない範囲でご協力をお願いします。

○日時：2月1日（木）～2月2日（金）

○場所：小学校 低学年玄関・高学年玄関



●退職職員のお知らせ

学習支援員の倉橋美樹子ですが、2学期をもって退職しました。今まで大変お世話になりました。ありがとうございました。

■防犯教室 ～自分の命は自分で守る～

西蒲警察署員を講師に全校児童対象の防犯教室を実施しました。ビデオで不審者への対応の仕方を学び、不審者からの逃げ方を実際に行うなど「自分の命は、自分で守る」実践的な授業となりました。次の言葉を覚えておくといくと警察から指導がありました。ご家庭でも、危険箇所等について話し合っただけだとありがたいです。

「はちみつじまん」



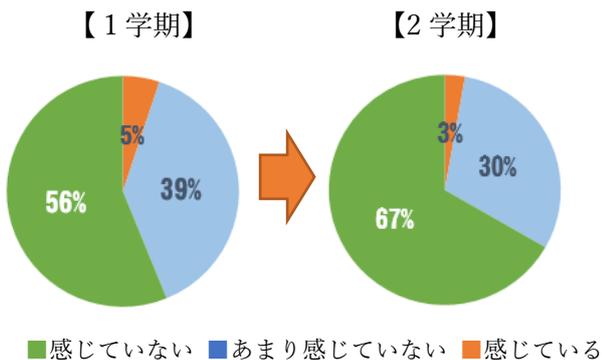
- ①しつこく何かとはなしかける
- ②理由もないのにちかづいてくる
- ③あなたがくるのを道の端でじっとみつめている
- ④いつでも、どこでも、いつまでもついてくる
- ⑤あなたが来るのをじっとまっている
- ⑥こういう人に会ったらん？と注意



■不登校対策プロジェクト事業指定の成果が出ています

当校では、今年度4月より新潟県の「不登校対策プロジェクト事業」の指定校となり、誰一人取り残さない、一人ひとりを大切にする教育「みんなで創るカラフルな学校」作りを進めてきました。4月から授業中に意見を伝え合い、互いの良さを認め合う活動の推進、全校一斉のソーシャルトレーニングの実施、早稲田大学の伊佐特任教授を講師に温かい学級作りの研修と学級経営案の作成、上越教育大学と連携した生活アンケートの実施等、様々な取組をしてきました。また、当校では、WEB-QUという学級経営アセスメントツールを活用して、学級の状態を視覚化・数値化し、具体的な学級作りの戦略を立てています。WEB-QUに基づいた1・2学期のデータを紹介します。

○学校不適応感(いじめ・冷やかしを感じる)の有無の児童の割合



いじめ・冷やかしを感じていないとと思っている児童の割合が1学期の56%から、2学期末は、67%に増加しました。(左円グラフ)なお、いじめ・冷やかしを感じている児童には、担任が個別に話を聞いています。

また、学級生活に満足している児童の割合は、1学期の53%から、2学期末は、63%に増加しました。(左棒グラフ)全国平均は42.5%ですので、学級生活に満足している児童の割合はとても多いと判断できます。

3学期も一人ひとりを大切にしたい教育を職員一同より一層進めていきます。保護者・地域の皆様、今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

